進学選択に関するFAQ（前期課程）

更新日：2025/6/10

※『履修の手引き』のページは、特に記載が無い限り、令和6年4月版のものです。

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
1	情報収集・相談	進学選択に関して今後相談したいことが出てきたら、いつどこに訪ねたらよいのでしょうか？	<p>『履修の手引き』『進学選択の手引き』や進学選択の手続きに関わることは前期課程の窓口にご相談してください。一方、過去データを含めた様々な情報を得たかったり、進学先を選ぶのに悩んだら、進学情報センターにご相談してください。</p> <p>前期課程窓口 場所：アドミニストレーション棟3番窓口 窓口時間：平日10：00～16：00（授業期間以外は、12:30～13:30に閉室します） 問合せフォーム：前期課程HPにリンクがあります https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/index.html</p> <p>進学情報センター 場所：1号館2階160室（時計台の下） 開室時間：平日10：00～17：00（授業期間外も開室） http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/agc/</p> <p>また、前期課程学生向けに、後期課程進学後の様々な質問（カリキュラム、進路等）ができる相談窓口として、後期課程各学部に進学指導担当教員が設けられています。 進学指導担当教員の名簿はメールアドレスや電話番号を含めUTASの掲示板「お知らせ」に掲載しています。 それ以外の後期課程の教員にメールなどで直接連絡を取ることを妨げてはませんが、対応の可否は各教員に委ねられていますので留意してください。</p>
2	情報収集・相談	理転・文転した先輩の声を知りたいです。	是非進学情報センターを利用してみてください。専任教員に過去のケースをふまえて相談できます。
3	情報収集・相談	進学選択に参加することが可能となった学生のうち、実際に進学先が内定する学生は何割程度なのでしょうか。	進学選択が可能となる条件を満たした学生のうち、内定が決定する学生の割合については公表していません。
4	情報収集・相談 (前：得点分布)	各進学単位における、第一志望で内定するために取得しておくべき得点の目安となる何らかのデータ、ボーダーライン（いわゆる「底点」）などを知りたいです。	個人情報保護のため内定者最低点は公開していませんが、進学情報センターで、平成27(2015)年度(平成26(2014)年実施)以降の第一段階志望者の点数分布を閲覧することができます。進学情報センター資料室をご活用ください。資料室の開室予定については、進学情報センターHPをご確認ください。

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
5	情報収集・相談	進学選択の手続きに関する重要な通知は、前期課程ウェブサイトの「教務課からのお知らせ」を全て確認すればよいのでしょうか。それとも、「進学選択に関する情報」のページだけみれば足りるのでしょうか。	『履修の手引き』（※）と『進学選択の手引き』を理解した上で、前期課程ウェブサイトの「教務課からのお知らせ」に掲載される内容を確認してください。 （※）履修の手引きの訂正・変更に関する情報も参照してください。 前期課程（1・2年生）>履修・授業・教室・レポート・教職・資格に関する情報>履修の手引きの訂正・変更 なお、前期課程ウェブサイトの「進学選択に関する情報」のページは、上記の「教務課からのお知らせ」から進学選択に関する情報のみ抜粋したものであり、進学選択の対象となるにあたっては、「履修」「成績」などに関する必要な手続きも遺漏無く行う必要があります。普段から「教務課からのお知らせ」を確認するようにしてください。
6	情報収集・相談	進学選択に関する情報が確定するのはいつ頃ですか？	進学選択実施年度の4月中旬に発行される『進学選択の手引き』に掲載される情報が確定情報です。それまでは、入学時に配付された『履修の手引き』の進学選択関連項目等を参考にしてください。 ※『2026年度進学選択の手引き』（2025年度実施）は、UTAS「その他」>「ダウンロードセンター」からダウンロードできます。また、アドミニストレーション棟ロビーで配布中です。
7	情報収集・相談	入学時に配付された『履修の手引き』から、進学単位の要求科目の変更がある場合は、『進学選択の手引き』で公開されるという認識で正しいでしょうか？	計画的な履修を促す観点から、要求科目が入学時から変更されることは原則としてありませんが、万一変更が生じた場合は、「前期課程ウェブサイト」>「履修・授業・教室・レポート・教職・資格に関する情報」>「履修の手引きの訂正・変更について」および進学選択実施年度の4月中旬に発行される『進学選択の手引き』にて周知します。

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
8	進学選択が可能となる条件・前期課程修了要件	進学選択前に、進学選択が可能となる条件および前期課程修了要件を満たしているか確認したいのですが、教務課に問い合わせることはできますか？もしくは、システムなどで取得必要単位や成績計算をすることはできませんか。	<p>「進学選択が可能となる条件」や「前期課程修了要件」はご自身で確認頂くことが前提となっていますので、『履修の手引き』pp.8～9と成績表を照らし合わせまず自分で確認してください。確認の際は系別の単位取得条件にご留意ください。不安がある場合は、成績表持参のうえ教務課の窓口にお越しいただければ、本人確認の上、ご自身が確認した結果をもとに、教務課と一緒に確認することができます。進学選択における基本平均点や指定平均点の計算例については、「前期課程ウェブサイト」>「進学選択」>「進学選択に関するFAQ」>基本平均点計算例および指定平均点計算例 に掲載していますので、ご参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本平均点：https://zenkyomu.c.u-tokyo.ac.jp/sentaku/heikinten-sample.pdf ・指定平均点：https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/shitei-sample_FAQ.pdf <p>また、2S1タームの成績発表時には、「不足単位数」欄で、進学選択が可能となる条件に不足している単位数が分かります。</p> <p>なお、進学選択の平均点計算に関する非公式ウェブサイトについて、次のとおり注意喚起を行っていますので確認してください。 https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/news/kyoumu/ShingakuSentaku_chuui2019_06.pdf</p>
9	進学選択が可能となる条件・前期課程修了要件	前期課程修了要件を満たしておけば、進学選択が可能となる条件は満たしているということでしょうか？	取得単位について「前期課程修了要件」を満たしていれば、「進学選択が可能となる条件」を満たしていると考えて構いません。なお、取得単位以外の条件として、2年次の4～8月の期間中に休学した学生は、その年度の進学選択の対象になりませんのでご注意ください。ご自身で『履修の手引き』pp.8～9を確認するようにしてください。
10	進学選択が可能となる条件・前期課程修了要件	文科3類ですが、前期課程修了要件の、総合科目の系別の単位取得要件（例えば「総合科目D～Fの中から2系列以上にわたり8」など）は、進学選択が可能となる条件にも適用されますか？	『履修の手引き』p.9で定められた前期課程修了要件にある総合科目の系別の単位取得要件は、進学選択が可能となる条件には適用されませんが、『履修の手引き』p.8で別途定められた総合科目の要件を満たすように留意してください。 <p>また、進学選択に用いられる評点の算出には、『履修の手引き』p.9で定められた総合科目の系別の単位取得要件が用いられます。『履修の手引き』pp.56～57を確認してください。</p>

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
11	進学選択が可能となる条件・前期課程修了要件	基礎科目・展開科目・総合科目・主題科目の最低単位数の他に取得しなければならない単位数に主題科目を含めても良いのでしょうか？	前期課程修了要件のうち、「基礎科目・展開科目・総合科目・主題科目の最低単位数の他に取得しなければならない単位数」に主題科目を含めることができます。なお、基礎科目や総合科目については、この単位数に含めることのできる上限単位数が定められている場合があるので『履修の手引き』で確認してください。
12	進学選択が可能となる条件・前期課程修了要件	前期課程修了要件に関して、総合科目は、L・A～Fの全ての系列から単位取得する必要はないのでしょうか？ 例えば、文科三類のL・A～C系列については、「3系列以上にわたり、Lから9を含め17」が前期課程修了要件となっています。このとき、L、A、Bでこの要件を満たしていれば、C系列からは必ずしも履修しなくてよいのでしょうか。	前期課程修了要件を充足させる際、総合科目については、L・A～Fの全ての系列から取得する必要は必ずしもありませんが、科類毎に定められた要件を満たすようにしてください。 文科三類のL・A～C系列については、ご質問のとおり、C系列からの単位がなくても、L、A、B系列から「3系列以上にわたり、Lから9を含め17（注2）」を満たすことは可能です。 『履修の手引き』の前期課程修了要件の（注2）も含めて充足するよう注意してください。
13	第一段階志望登録	第一段階では、第1志望しか登録できないのですか？	はい、第一段階では、第1志望のみ単願で登録することができます。各段階の登録方法の詳細は、『履修の手引き』および『進学選択の手引き』を参照してください。
14	第一段階志望登録	UTASの「第一段階志望変更確認」画面に表示される順位には学校推薦型選抜入学者は含まれていますか。	志望者数にも順位を算出する際の母数にも含まれていません。また、定数も学校推薦型選抜入学者を除いた数字となっています。「進学選択の手引き」と定数が異なる進学単位があるのはこのことによります。
15	第一段階志望登録	2S2ターム・Sセメスターの成績発表後にUTASの「第一段階志望変更確認」画面に表示される順位は発表された成績を踏まえたものに更新されますか。	順位は2S2ターム・Sセメスターの成績発表後の個人平均点を踏まえたものに変更になります。ただし、志望者数は第一段階進学選択志望集計表発表時点からを基準としたものになります。
16	第一段階志望登録	6月の第一段階志望登録を忘れた場合、あるいは、「不志望」で登録した場合、もう登録はできないのでしょうか？	第一段階は8月下旬の志望登録変更期間に登録が可能です。第二段階も通常第二段階志望登録期間中に登録が可能です。忘れないようにしてください。 手続き日程は『進学選択の手引き』をご確認ください。 なお、登録忘れ等により未登録の場合も、UTAS上では「不志望」として取り扱います。
17	第一段階志望登録	第一段階進学選択志望集計の際、志望者数やその中の順位がわかるのは、第一段階で志望登録した志望先だけですか。	志望登録が可能な全ての進学単位について参照可能です。
18	第一段階志望登録	第一段階の登録後、志望者内での暫定順位が公開されるということですが、それはどの時点までの成績を加味したのですか？2Sセメスターの履修中の科目の成績は含まれますか？	7月上旬の第一段階の進学選択志望集計表の発表と同時に、志望登録（第一段階・変更前）した進学単位および任意の進学単位について、志望者数と其中で何位相当であるかをUTAS「第一段階志望変更確認」画面上で確認することができるようになります。これは、6月中旬に発表される2S1タームまでの成績に基づいて行われます。 8月下旬の第一段階の志望登録変更期間中には、2S2ターム/2Sセメスターまでの成績に基づいた順位がUTAS「第一段階志望変更確認」画面表示されます。 いずれも、定数や志望者数は画面の公開時点のものです。リアルタイムで進学選択参加者の志望状況を確認できるものではないことに注意してください。

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
19	第一段階志望登録	第一段階で内定する学生の割合はどれくらいなのでしょう。	第一段階と第二段階以降で内定できる人数の比は概ね「7：3」です。（『進学選択の手引き』）
20	第一段階志望登録・第二段階志望登録	成績発表前に志望登録した進学単位の要求科目を取得できなかった場合、登録データはどうなりますか。	志望登録した進学単位の要求科目を取得できていない場合、その志望データは2S2ターム・Sセメスターの成績発表前に削除されますので別に志望する進学単位を登録してください。
21	第二段階志望登録	8月の第二段階志望登録は第一段階進学者内定者発表よりも前から登録が可能ですが、第一段階に内定した場合は、登録した第二志望登録データはどうなりますか。	第一段階で内定した場合、第二段階の進学選択の対象者とはなりません。第二段階の進学志望登録を行っていてもそのデータは自動的に消去されます。
22	第二段階志望登録	第二段階は全員参加するのですか。それとも、第一段階志望集計で自分の順位がぎりぎりか、確実に内定できなさそうな場合のみ参加するのですか。	進学選択において、必ずしも全ての段階を志望する必要はなく、第一段階のみ、あるいは第二段階のみの登録でも構いません。ただし、第二段階の登録は第一段階の内定者発表の約一ヶ月前に始まり、また、志望理由書を課している進学単位もありますので、第二段階への参加を考えている人は早期に準備を開始してください。第一段階で自分が内定するかどうかを予測するのは難しいので、第二段階の登録も行っておくことを強く推奨します。
23	第二段階志望登録	第一段階で内定しなかった志望先に本当に進学したいときは、第二段階でも第一志望として登録することができますか。	第一段階で内定できなかった志望先を、第二段階で登録することは可能です。第二段階は単願または志望順に複願で登録することができ、志望していない進学単位に内定することはありません。第二段階では、受入保留アルゴリズムにより内定先が決定されます。志望の登録に当たっては、「内定した場合に進学する意志のある進学単位全て」を、「本当に進学したいと志望する順番」で登録してください。（学生の志望順が各進学単位に伝わることはないので、自身が本当に志望する順番で登録してください。）
24	第二段階志望登録	第二段階および第三段階で工学部は全ての学科について志望理由書が必要ですが、内容をそれぞれ変える必要はありますか。	複数の進学単位を志望する場合も、志望理由書は工学部内では共通であり、入力是一通のみです。詳しくは、『進学選択の手引き』および第二段階進学志望登録期間中に、登録画面に表示される説明をご確認ください。
25	第二段階志望登録	進学したいが点数的に行けるか際どいまたは行ける可能性が低い進学単位を志望する場合、第二段階ではとりあえず書いてみるのか、それとも諦めて他の志望を第1志望にするのかどちらが良いのでしょうか？	第二段階で使用されている「受入保留アルゴリズム」については、「学生にとって、自身の志望順序どおりに志望登録するのが最適な行動」となります。『進学選択の手引き』を確認してください。
26	第二段階志望登録	なぜ第二段階の点数は公開していないのでしょうか？	第二段階の志望者の得点分布は存在していません。第二段階では、面接や志望理由書といった多様な評価尺度を用いる進学単位があるためです。第二段階の受け入れ保留アルゴリズムに使用・入力されるデータは、たとえ点数のみで評価される進学単位であっても、「順位」のみです。したがって、第二段階の得点分布データは存在せず、従って公開できないということになります。
27	第二段階志望登録	第二段階において、面接や志望理由書を課していない進学単位を志望登録した場合、いわゆる「底点」以上の成績であれば内定するという理解でよいのでしょうか？	いいえ、第二段階の受け入れ保留アルゴリズムに使用・入力されるデータは、たとえ点数のみで評価される進学単位であっても、「順位」のみです。第二段階の得点分布データは存在しません。

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
28	第二段階志望登録	第一段階の内定者発表から第二段階の志望登録締切までの期間が短く、第一段階の結果を踏まえて考えるための時間が少ないのではないかと思います。	<p>第二段階の受入保留アルゴリズムでは、「内定した場合に進学する意志のある進学単位全て」を、「本当に進学したいと志望する順番」で登録することが、学生にとって最適な行動となります。また、第一段階で内定できるかを事前に予測するのは困難です。</p> <p>第二段階の登録は第一段階の内定者発表の約一ヶ月前に始まり、また、志望理由書を課している進学単位もありますので、第二段階への参加を考えている人は早期に準備を開始することが可能です。</p> <p>このため、第一段階の結果を待つことなく、事前に充分検討した上で、8月上旬に始まる第二段階進学志望登録期間の早い段階で志望登録しておくことを強く推奨します。登録期間であれば、何回でも志望登録は変更することが可能です。</p>
29	第二段階志望登録	第二段階の進学単位の登録数の下限や上限はありますか？ 例えば、第二段階で「理系の学科であればどこでもいいから絶対に進学したい」という場合に、理系の進学単位全てを登録することは可能でしょうか。	<p>第二段階の受入保留アルゴリズムでは、「内定した場合に進学する意志のある進学単位全て」を、「本当に進学したいと志望する順番」で登録することが、学生にとって最適な行動となります。</p> <p>そのため、第二段階で志望しなければならない登録数の上限や下限はありません。また、第二段階で内定しない場合は第三段階で志望登録することができます。</p> <p>ただし、第三段階は全ての進学単位で行われるわけではありません。第三段階で進学を希望する進学単位が無く志望登録をしない場合は、2Sセメスター終了後に2Aセメスターには進まず、1Aセメスターに降年となります。</p> <p>もし、ご質問のように理系の進学単位全てについて進学する意思があるのであれば、それらを「本当に進学したいと志望する順番」で登録してください。</p> <p>なお、内定しても進学する意思のない進学単位に志望登録することは、他の学生の不利益になりますので、厳に慎んでください。（2年生のAセメスターの授業を履修してから進学するかを判断することを妨げるものではありません。）</p>
30	要求科目	志望する学科が要求科目を課している場合、要求科目を充足するためには、その単位を取得すること以外に、何か特別な手続きが必要ですか	<p>要求科目が充足されているかの判定は、2S2ターム・2Sセメスター終了時の単位取得状況をもとに行います。志望する進学単位が要求科目を課している場合、その時まで、指定された単位を全て取得できていれば、他に特別な手続きは必要ありません。</p> <p>特に、文科生が要求科目のうち理科生向けの基礎科目を履修する場合に、履修認定カード電子版による「要履修許可科目登録」の手続きが必要となるなど、特別な手続きが必要な場合もあるので、『履修の手引き』や教養学部前期課程ウェブサイト「教務課からのお知らせ」をよく確認してください。</p>

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
31	基本平均点	進学選択に使用する平均点の計算例はありますか？	「前期課程ウェブサイト」>「進学選択」>「進学選択に関するFAQ」>基本平均点計算例および指定平均点計算例に基本平均点や指定平均点の計算例を掲載していますのでご参照ください。 <ul style="list-style-type: none"> 基本平均点：https://zenkyomu.c.u-tokyo.ac.jp/sentak/heikinten-sample.pdf 指定平均点：https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/shitei-sample_FAQ.pdf
32	基本平均点	いわゆる“追い出し”とは何ですか。	『履修の手引き』に記載のあるとおり、重率1で指定されている単位数以上に単位取得（基礎科目）もしくは履修登録（展開・総合科目）した場合に、相対的に点数が低い方の科目の評点と単位数を重率0.1として基本平均点に算入するものです。（基礎科目の余剰科目については、履修登録だけして単位取得しなかった場合は基本平均点に算入されません。） 点数が低い科目を重率1から重率0.1にしたい場合は、指定された単位の枠組み（科類の要件/単位取得条件を含む）の中で、より上位の点数を取得することで『追い出し』が可能。詳しくは窓口までお問い合わせください。
33	基本平均点	理科生で英語既修を選択していますが、総合科目L系列でフランス語など、「英語中級」「英語上級」以外を単位取得することで、「英語中級」「英語上級」を“追い出す”ことはできますか。	できません。L系列は既修外国語と同一言語の科目から3単位が重率1で基本平均点に使用されます（特殊な外国語を選択している場合はこの限りではないので『履修の手引き』でよく確認すること）。したがって、既修外国語として英語を選択している理科生が、「英語中級」「英語上級」以外のL系列を取得した場合は、重率0.1で基本平均点に算入されます。
34	基本平均点	文科三類で英語既修・ドイツ語初修を選択しています。L～C系列の成績で、成績上位17単位がL系列にのみ集中しています。この場合、重率1で基本平均点に算入されるのはL系列のみから17単位になりますか。	なりません。文科三類の場合、L～C系列については「3系列以上にわたり、Lから9を含め17単位」である必要があります。L～C系列の中で成績上位がL系列にのみ集中している場合、L系列から15単位、その他A～Cから2系列以上・1単位ずつは重率1で基本平均点に算入されます。 ※指定平均点や学科別重率ではこれに限らないことがあるのでご注意ください。
35	基本平均点	主題科目など合否科目の取得は平均点に関係ありますか。	基本平均点には算入されませんが、各学部が指定している指定平均点で合否科目の単位数を用いる場合があります。『履修の手引き』などで各学部の指定平均点を確認してください。
36	基本平均点	履修登録だけして「#（欠席）」の評価になった科目があります。基本平均点ではどのように算入されますか。	「#（欠席）」は「0点」で基本平均点に算入されます。ただし、重率1で指定された単位数以上に履修登録し「#（欠席）」の場合は、基礎科目であれば基本平均点に算入されず、展開・総合科目の場合は、重率0.1で基本平均点に算入されます（後者の場合基本平均点の算出において分母となる単位数だけが増えますので、基本平均点は下がることとなります。）
37	基本平均点	2S Semester終了時まで進学選択が可能となる条件を満たせば、原則、0点として基本平均点に算入される科目はないということでしょうか。	いいえ、違います。基本平均点の計算は、「進学選択が可能となる条件」ではなく「前期課程修了要件」に関わるものです。重率（1あるいは0.1）を決定する際の「科類の要件」は、「進学選択が可能となる条件」ではなく「前期課程修了要件」についてです。また、基本平均点計算においては、成績評価が不可の科目についてはその評点が、欠席または未履修の科目については0点が算入されます。 前期課程ウェブサイト>進学選択>進学選択に関する情報「進学選択に関するFAQ」に基本平均点計算例を掲載していますので、参考にしてください。

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
38	基本平均点	理科生です。任意の基礎科目（2S2開講の基礎実験、理科二・三類の1S1開講の数理科学基礎演習及び1S2開講の数学基礎理論演習）は、基本平均点の計算に含まれますか？	単位を取得した場合は重率0.1で算入されますが、未取得の場合は算入されません。 『履修の手引き』のp.56、「A.基本平均点」「理科一類・二類・三類生」の項の6)を参照してください。
39	指定平均点	実際には単位取得出来なかったものの平均合格となった科目の単位は、工学部・システム創成ABC・第二段階及び農学部・全専修・第一段階・第三段階の指定平均点計算で使用する「取得単位数（上限90単位）」に含まれますか？	工学部・システム創成ABC・第二段階及び農学部・全専修・第一段階・第三段階の指定平均点計算の指定平均点計算で使用する「取得単位数（上限90単位）」には、平均合格の救済措置によって取得が認められることとなる単位は含まれません。
40	重率・履修点	教養・総合社会科学（第一～三段階）の重率について、科類別の取得要件にかかわらず、成績上位8単位が算入されるのですか？ また、成績上位8単位まで、履修登録した科目のみを対象、となっていますが、成績上位8単位に0点または欠席が入っていたら、0点として計算されるのですか？	科類別の取得要件にかかわらず、対象科目の成績上位8単位が規定の重率で算入されます。 履修登録されていれば、合格しなくても（0点でも）算入されます。 教養・物質基礎科学（第一～三段階）、教養・統合生命科学（第一～三段階）の重率・履修点についても、同様の扱いです。
41	重率・履修点	要求科目になっている総合科目は、必ず重率1として基本平均点に算入されますか？あるいは、他にもっと点数の高い総合科目があったら取って代わられますか？	基本平均点の計算においては、要求科目になっているからといって、当然に当該総合科目の重率が1となる訳ではありません。 しかし、指定重率の定めにより、「要求科目の重率は全て1とする」旨の記載がある進学単位については、当該要求科目の点数に関わらず重率1として使用されます。
42	降年・留年	志望した進学単位のいずれにも内定しなかった場合は留年ということでしょうか。それとも降年になるのでしょうか。	進学先が決まった場合は2Aセメスターに進みます。進学先が内定しなかった場合は、降年します。 降年とは、2Aセメスターには進まず1Aセメスターに戻って学修することです。詳細は『履修の手引き』の「留年・降年」の部分を確認してください。
43	降年・留年	内定後に留年した場合は内定先は保持されますか。	進学先が予め決まっている外国人留学生、学校推薦型選抜入学者を除き保持されません。
44	降年・留年	2Sセメスターで休学した場合は進学選択に参加できず「降年」となり、2Aセメスターで休学したら「留年」となり翌年度にもう一度進学選択に参加する、ということでしょうか？	2年次の4～8月の期間中に休学した学生は、その年度の進学選択には参加できませんので、降年となります。 また、前期課程の修了には前期課程に2年間以上在学（ただし1S・1A・2S・2Aセメスターにおいてそれぞれ一度でもセメスターを通じて在学していること）する必要がありますので、1回目の2Aセメスターを休学した場合は留年となり、進学内定は取り消されます。そして、留年後2Sセメスターでもう一度進学選択の対象となります。

No.	問い合わせ項目	質問内容	回答
45	学校推薦型選抜入学者	<p>学校推薦型選抜で入学し、内定先が既に決まっている学生の進学選択の手続きについて教えてください。第一段階の志望登録はする必要がないということでしょうか？また、手続きについては、内定先学部と前期課程のどちらに相談すればよいのでしょうか。</p>	<p>学校推薦型選抜入学者のコース等の選択については、進学予定学部の教務担当にご確認ください。</p> <p>第一段階志望登録では、原則として学校推薦型選抜入学者自身がUTASで手続きを行う必要はありません。6月下旬の第一段階志望登録期間に、UTAS上に正しい内定先が登録されていることを確認してください。その後、8月下旬の第一段階内定者発表の際は、UTASで内定していることを確認してください。</p> <p>なお、「進学選択が可能となる条件」「前期課程修了要件」については、学校推薦型選抜入学者にも適用されるので注意してください。「進学選択が可能となる条件」を8月中旬の2Sセメスター/2S2タームの成績発表の際に充足していない場合は、次の10月から1年生に降年となります。同様に、「前期課程修了要件」を2Aセメスター終了までに充足していない場合は、留年することとなります。不明な点があれば、前期課程に問い合わせてください。</p>